

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地	北九州市八幡東区東田1-6-7
団体名	株式会社ジェイコム九州 北九州局
代表者	上田 康夫

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

（ふりがな）	かぶしきがいしやじえいこむきゅうしゅう きたきゅうしゅうきよく	
団体名	株式会社ジェイコム九州 北九州局	
（ふりがな）	うえだ やすお	
代表者氏名	上田 康夫	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 東田1-6-7
	主たる事業所	福岡県福岡市中央区那の津3-13-10
事業概要	ケーブルテレビ（同時再放送、自主放送）と電気通信事業（インターネット接続、IP電話）を主たる業務とする、有線一般放送（ケーブルテレビ局）を運営する一般放送事業者および電気通信事業者	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	情報通信業	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.icom.co.jp/	

連絡先

担当部署	管理部
担当者	高橋 清一
電話番号	093-777-1000
メールアドレス	TakahashiKi@jupiter.jcom.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 株式会社ジェイコム九州 北九州局

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・LED照明の導入による建物全体の節電 ・熱交換器空調システムの導入による空調設備の効率化 ・エコドライブの推進によるガソリン燃料使用抑制(使用燃料量、走行距離を記録しエコドライブ指導) ・従業員通勤時の公共交通機関の利用 ・放送・通信信号送出拠点(ヘッドエンド設備)の機材交換等による消費電力量削減	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール7	⑩	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・ごみの分別による適正な事業所ごみ排出の実施 ・マニフェスト(産業廃棄物管理票)取得による廃棄物処理の適正実施状況の追跡と記録 ・書類のペーパーレス化促進(契約書の電子化、契約書管理のクラウド化、発注・請求のシステム化) ・事業で使用する機器の循環利用(携帯端末のリファッシュ品販売、機器のリサイクル使用)	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3	ゴール12	⑩	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					・実質再生可能エネルギー100%のグリーンメニュー(電気サービス)販売による、再生可能エネルギーの利用促進への取り組み ・お客さまご自身のセルフ設置を推進し、簡潔にインターネット等を使用出来る環境の整備(梱包材の再利用) ・クリアファイルの再利用を呼びかけ、プラスチックごみ削減に対する啓発活動 ・賃貸物件において提供するケーブルモデムを据え置きとして、入退去があってもそのまま使用	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3	ゴール13	⑩	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					・製品の安全確保を踏まえた取扱説明書の作成 ・商品・サービスに対する利用者アンケートの実施と品質向上に向けての改善 ・CX向上のためお客様の声からの従来サービス・運用改善活動を実施 ・SNS上の書き込み、発信された内容のモニタリングとサポート ・通院困難な利用者へのサービス向上のためオンライン診療の導入 ・アプリ導入によるサービス利便性の向上、問い合わせ機会の削減とサポート	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5	ゴール9	①⑩	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・端末機器のリファッシュや、廃棄機器の素材ごとの分別による素材リサイクル実施 ・ネットやスマホのトラブルに対応する保険サービスの提供 ・詐欺など防犯対策として、一戸建て/集合住宅向けの「防犯カメラ」の提供 ・特殊詐欺の防止を目的として電話サービスに付帯させる「迷惑番号ブロック」の提供 ・自転車利用者向けの保険の販売(ヘルメット装着の啓蒙やながら運転禁止啓蒙活動)	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール9	⑩	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					・テレワーク導入による柔軟な勤務の実施 ・産業医と連携し職場環境の定期的な点検、環境作り ・有給休暇取得義務を履行の上、取得促進目標の設定 ・従業員の健康維持向上のための健康イベント実施(ウォーキングコンペ等) ・禁煙時間設定による社内禁煙の促進、建物内完全禁煙による受動喫煙の防止	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8	ゴール3	①⑦	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					・障がいのあるスタッフを特例子会社を通して受け入れ、サポート体制を構築 ・女性管理職候補の中長期育成 ・シニア人材のための定年再雇用制度と評価制度の刷新 ・LGBTQに関する理解促進施策(研修やAllyの見える化)と外部相談窓口の設置	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2	ゴール10	④⑦⑧	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					・人権方針を掲げ、人権尊重に関する定期的な人権教育を実施 ・社内通報制度に加えて、人事ホットライン等の相談窓口を常設 ・社員自らがハラスメント等に取り組む会議体を通じ、具体的活動を実施 ・産休・育児休業制度の導入と性別によらない育児休業の積極的な利用推奨(男女ともに取得を希望する社員100%取得を目指す)	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8		ゴール5	④	
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し従業員へ周知・教育を実施 ・感染症防止のため、行政機関が定めるガイドラインを遵守 ・WEB会議の推進や会議室の換気などの対策の実施 ・インフルエンザ予防接種の励行(社員集団接種の実施) ・人間ドックの早期受診勧奨、及び再検診、精密検査の受診サポート	ゴール	指標
				3.4	8.8		ゴール3	⑩	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・社内研修制度によるスキルアップ(ビジネススキル・コンピテンシー研修、全社員向けDX研修等) ・良好な職場環境醸成、能力開発など、適切なマネジメント実施のための管理職育成教育の実施(新任管理職研修、評価者研修等) ・Learningによるスキルアップ機会の提供、規定の資格取得のための費用補助制度 ・地域学生をインターンシップとして受け入れ、企業環境の紹介や社員との交流機会の創出	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17	ゴール4	⑭	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報等の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・新規取引を開始する場合の反社調査の実施 ・個人情報情報を最小限に限定し、データのパスワード管理、セキュリティの高い専用サーバを設け保管 ・定期的なコンプライアンス遵守の発信、及び管理職によるコンプライアンス研修の実施 ・個人情報保護に関する教育テストの実施、営業出発前のチェックリストによる確認を実施 ・乗車前、帰着後の運転者のアルコールチェックの実施(本人と第三者によるダブルチェック)	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5			ゴール16	⑬	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・自社商品内において、防犯などで地域貢献性のある商品の提供(防犯カメラ、迷惑番号ブロック等) ・事業所へのAED(自動体外式除細動器)設置 ・災害時に従業員の安否確認ができるシステム整備、定期的な訓練の実施 ・コミュニティチャンネルを活用した防災、災害情報の発信 ・年1回以上の避難訓練を実施、衛星電話疎通訓練、一時電源の確保 ・災害時の物資運搬等の体制構築(資機材、人的支援の準備)	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1	ゴール11	①	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
 企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 1月 31日

団体名 株式会社ジェイコム九州 北九州局

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、企業理念のもと多様なサービスを提供する企業として環境や社会の課題解決と新たな価値を創造し、持続可能な地球環境と社会を次世代に繋ぎます。自治体・パートナーと連携し、日ごろの備え、発災時の災害情報発信、復興支援まで災害から地域を守る活動を実施します。また、警察署などと連携して各種犯罪の被害防止に関する活動を推進し、安心安全な街づくりへ貢献していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・目標値		最も関連性のある「北九州市基本計画」との関係	
		※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある重点戦略との関係	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済	温室効果ガスの排出を抑制するため省エネに取り組む (LED照明の導入や最適な温度設定での空調設備稼働によるオフィスの節電、従業員の公共交通機関利用の推奨等)	指標 (KPI)	省エネによる電力消費量削減	稼げるまち	指標 ⑩
社会		目標値		彩りあるまち	北九州市での生活全般に満足している市民の割合
環境 ○		(その他の場合) ()年	電力消費量5%削減 (2024年対比)	安らぐまち ○	具体的な取組 29 誰もが安心して暮らせる環境づくり
経済 ○	男性の育児休暇取得(希望時)100%の取得を推進する	指標 (KPI)	男性社員の育休取得希望者は100%取得	稼げるまち	指標 ④
社会 ○		目標値		彩りあるまち	女性就業率(25~44歳)
環境		(その他の場合) ()年	2024年100% ↓ 100%取得を維持	安らぐまち ○	具体的な取組 34 子どもの健やかな成長への支援
経済		指標 (KPI)		稼げるまち	指標
社会		目標値		彩りあるまち	具体的な取組
環境		(その他の場合) ()年		安らぐまち	

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名：株式会社ジェイコム九州 北九州局

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何をを使って	何が出来るか	キーワード(3つ〜5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (麗：温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業・自治体・教育機関・NPO法人等団体・市民	社会における様々な課題	弊社の商品やサービス	映像サービスによるエンターテインメント提供 通信による便利なサービスの提供	・安全な製品・サービスの提供(防犯カメラ等) ・地域コミュニティの活性化 ・通院困難な利用者へのオンライン診療サービスの提供 ・公共施設への通信設備 (NET環境) 提供

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ〜5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (麗：温室効果ガス削減・働き方改革など)
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	地域社会の課題解決につながる商品やサービスの浸透	企業・自治体・教育機関・団体など	自治体や団体との連携	・公共通信サービスの整備 ・商店街や教育機関の通信環境整備 ・お祭りなどへの参画 ・自治会との関係強化

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。